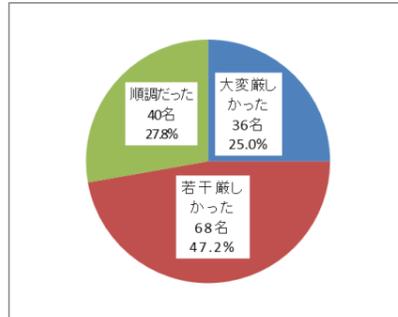


当協会では、2012年より、主催した「新入社員講習会」の参加者を対象に「新入社員意識調査」を実施しており、今回は参加者144名（32社より男性107名、女性37名）全員から回答を得た。（調査日：2014年4月2日）

就職活動を振り返って「大変厳しかった」という回答の割合が2年連続で減少し、就職した企業が「希望どおり」であったという割合が増加している。

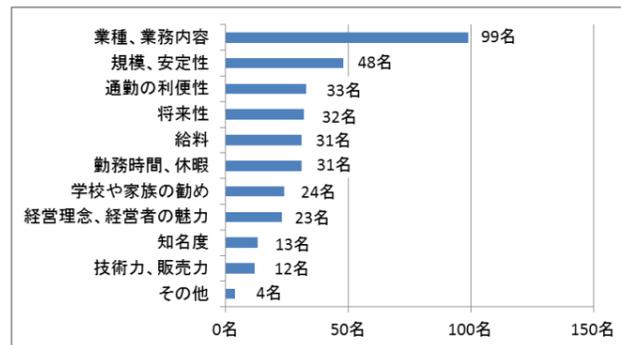
問1. 就職活動を振り返って

「大変厳しかった」(36名・25.0%)と「若干厳しかった」(68名・47.2%)を合わせると104名(72.2%)で、約7割を占めた。一方で、40名(27.8%)が「順調だった」と回答している。



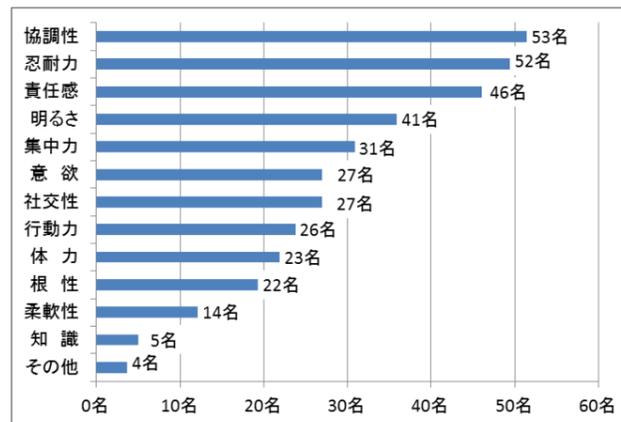
問2. 就職先を選ぶ際に重視した点は？(3つまで選択可)

「業種、業務内容」が99名と最も多かった。以下やや差があって「規模、安定性」(48名)、「通勤の利便性」(33名)、「将来性」(32名)、「給料」(31名)、「勤務時間、休暇」(31名)、「学校や家族の勧め」(24名)、「経営理念、経営者の魅力」(23名)、「知名度」(13名)、「技術力、販売力」(12名)、「その他」(4名)等が続いている。



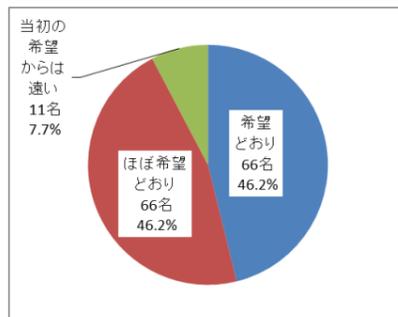
問3. 社会人としての自身のセールスポイントは？(3つまで選択可)

「協調性」(53名)、「忍耐力」(52名)、「責任感」(46名)の3項目が特に多かった。次に「明るさ」(41名)、「集中力」(31名)、「意欲」(27名)・「社交性」(27名)が続いている。



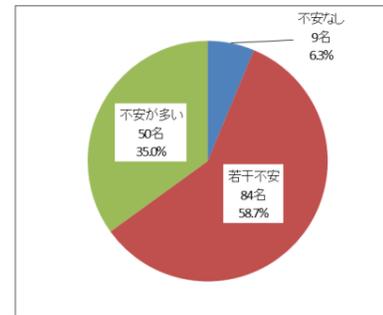
問4. 就職した企業は？

「希望どおり」(66名・46.2%)と「ほぼ希望どおり」(66名・46.2%)が同数で、両者を合わせると132名(92.4%)で、約9割を占めた。「当初の希望からは遠い」は11名(7.7%)であった。



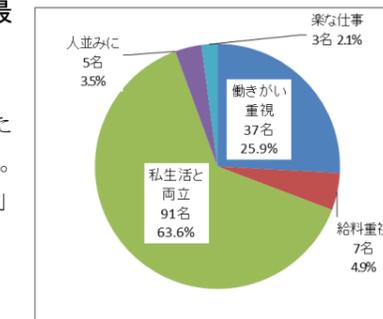
問5. これからの職場生活に対して

入社式直後のほとんど実務に入っていない時点での調査であり、「若干不安がある」(84名、58.7%)と「不安が多い」50名(35.0%)を合わせると134名(93.7%)で、約9割を占めた。「不安はない」は9名(6.3%)であった。



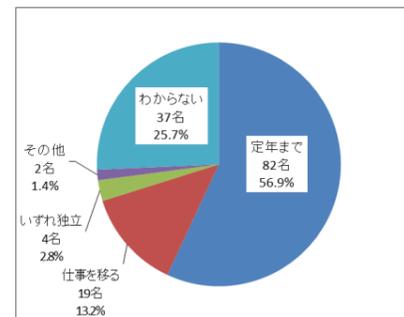
問6. 「働く」ことについて自分の考えに最も近いのは？

「仕事も大事だが家庭や私生活も大切にしたい」とする人が91名(63.6%)と約6割を占めた。「働きがいがあれば仕事の苦労をいとわない」が37名(25.9%)でこれに続いている。



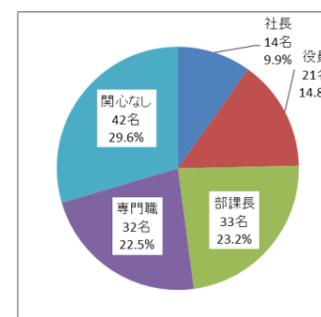
問7. 今の就職先でいつまで働こうと思いますか？

「定年まで働きたい」が82名(56.9%)で最も多かった。次が「わからない」で37名(25.7%)、3番目が「将来は別の仕事に移るかもしれない」で19名(13.2%)と続いている。



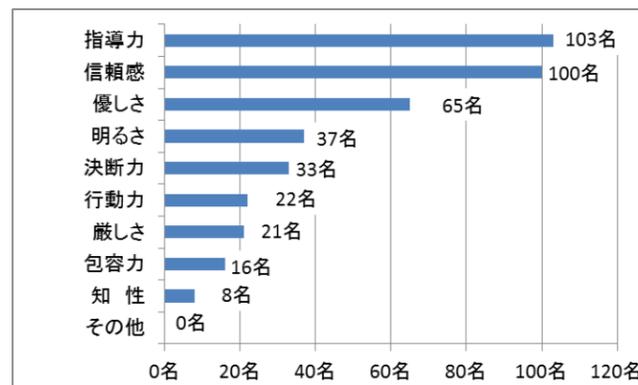
問8. 自身の昇進について、どこまで目指しますか？

「昇進にはあまり関心がない」が42名(29.6%)で最も多く、以下「部課長クラス」33名(23.2%)、「専門職」32名(22.5%)、「役員クラス」21名(14.8%)と続いている。「社長」は14名(9.9%)で最も少なかった。



問9. 上司に求めるものは？(3つまで選択可)

「指導力」が103名で最も多く、次が「信頼感」で100名であった。以下「優しさ」(65名)、「明るさ」(37名)、「決断力」(33名)、「行動力」(22名)、「厳しさ」(21名)、「包容力」(16名)、「知性」(8名)等が続いている。

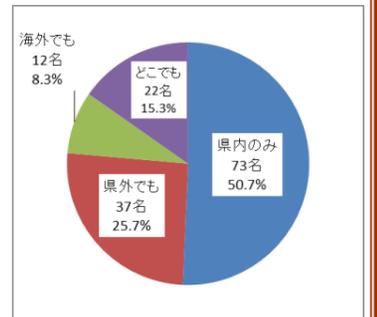


問10. 理想の上司は有名人にたとえると誰ですか？

記名のあった回答者85名より有名人54名の名前が挙がった。最も多いのが「タモリ」で6名、次が4名ずつで「明石家さんま」、「所ジョージ」、「松本人志」、3名が「阿部 寛」であった。

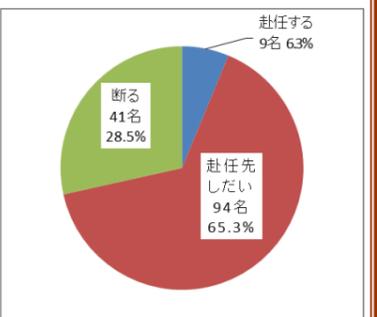
問11. 働く場所について自分の考えに最も近いのは？

「富山県内でずっと働きたい」が73名(50.7%)で最も多かった。「富山県内だけでなく県外でも仕事をしてみたい」が37名(25.7%)、「働く場所にはこだわらない」が22名(15.3%)で続き、「機会があれば海外でも仕事をしてみたい」は12名(8.3%)と最も少なかった。



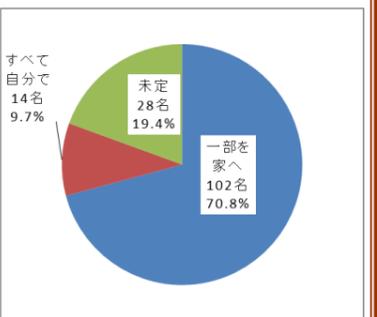
問12. 将来、あなたに海外転勤の打診があったら？

「国・地域しだいで検討する」が94名(65.3%)で最も多かった。「断る」が41名(28.5%)で、「国・地域を問わず赴任する」は9名(6.3%)と少なかった。



問13. 給料の一部を毎月「家への入金(同居の家計費や親元への仕送り)」に充てますか？

「給料の一部を家へ入金」が102名(70.8%)で最も多かった。「未定」が28名(19.4%)で続き、「すべて自分で使う」は14名(9.7%)で最も少なかった。



問14. 最初の給料で家族にプレゼントをしますか？

「プレゼントすることを考えている」が97名(67.8%)で、「特に予定はない」の46名(32.2%)を大きく上回った。

問15. 日常的な情報収集メディアは？(3つまで選択可)

「テレビ」が121名で最も多く、次いで「携帯・スマホサイト」の108名、「PCインターネット」の77名が続いており、「新聞」は45名とやや少なかった。

